

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
地理総合	2	A B C D E F	2	必修	78 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	新地理総合(帝国書院)、新詳高等地図(帝国書院)
使用教材等	新詳地理資料COMPLETE2026(帝国書院)

科目の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解する。また、地図や地理情報システムなどを用い、地理的な情報を調べまとめる技能を身につける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地理的事象を多面的・多角的に考察する力、地理的な課題の解決に向けて構想する力をつける。また、考察、構想したことを説明したり議論したりする力を身につける。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地理的な課題を主体的に追究・解決しようとする態度を身に付け、世界の多様な生活文化を尊重することの大切さについて
------	---

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	<p>単元名 第一部 地図でとらえる現代世界</p> <p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図や、方位・時差・日本の位置と領域、国内や国家間の結びつきを理解する。 <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成を、位置や範囲などに着目し、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し、表現する力をつける。 <p>【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成や地理的情報システムを学ぶことにより、現代の諸課題に積極的に向き合おうとする。 	<p>・指導事項</p> <p>第一部 地図でとらえる現代世界</p> <p>第一章 地図と地理情報システム</p> <p>第二章 結びつきを深める現代世界</p> <p>・教材</p> <p>教科書、地図帳、資料集、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成を示した地図の見方、日本及び国家間の結びつきを理解している。また、様々な地理情報について、地図や地理情報システムを用い情報収集やまとめる技能を身に付けている。 <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目し、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置や国家間の結びつきなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図や地理情報と現代世界について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に課題を追究、解決しようとしている。
2	<p>単元名 第二部 国際理解と国際協力</p> <p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することについて理解する。 <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の人々の生活文化について、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する力を身につける。 <p>【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野に課題に積極的に向き合おうとする。 	<p>・指導事項</p> <p>第二部 国際理解と国際協力</p> <p>第一章 生活文化の多様性と国際理解</p> <p>第二章 地球的課題と国際協力</p> <p>・教材</p> <p>教科書、地図帳、資料集、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理環境の変化によって変容することについて理解している。 <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の人々の生活文化について、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野に課題に積極的に向き合おうとしている。
3	<p>単元名 第三部 持続可能な地域作りと私たち</p> <p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応とのかかわりを理解する。 <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件とのかかわり、地域の共通点や差異、持続可能な地域作りなどに着目して主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。 <p>【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとする。 	<p>・指導事項</p> <p>第三部 持続可能な地域づくりと私たち</p> <p>第一章 自然環境と防災</p> <p>第二章 生活圏の調査と地域の展望</p> <p>・教材</p> <p>教科書、地図帳、資料集、プリント</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応とのかかわりを理解しようとしている。 <p>【思】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件とのかかわり、地域の共通点や差異、持続可能な地域作りなどに着目して主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【態】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。